

新型コロナウイルス感染者の発生について（第一報）

令和4年3月4日（金）、当法人内の特別養護老人ホーム庄の里（新館）ご入居者1名の新型コロナウイルス「陽性」が判明しました。

当該事業所では、下記対応を実施しております。

- ① 当該ご入居者の隔離ケア
- ② 当該ご入居者の接触者の確認
- ③ 接触者のPCR検査の実施
- ④ 事業所内の消毒実施
- ⑤ ご入居者及び職員の体調確認

当該ご入居者の感染状況につきましては、3月4日に発熱及び咳症状が発症し、抗原検査にて「陽性」。その後のPCR検査でも「陽性」の判定が出ております。

当該入居者の陽性判明後、倉敷市保健所・倉敷市指導監査課の助言のもと、当該ご入居者の関係ユニットご入居者18名、職員20名の計38名がPCR検査を実施し、新たに職員2名の新型コロナウイルス「陽性」が判明しております。

引き続き関係各所助言のもと、終息に向け徹底した感染対応を行って参ります。

従前より事業所間のゾーニングを徹底しており、特別養護老人ホーム庄の里（本館）及びショートステイ、庄の里デイサービスセンターは通常通り営業を行っております。

皆さまにおかれましては、何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、今後の情報につきましては、引き続き当法人ホームページへ掲載して参ります。

社会福祉法人 和福社会
理事長 矢野 智基